

# サイクスが取り組む産業支援事業

サイクスでは、地域経済の持続的な発展と、安定した雇用の場の確保を図るため「起業家の育成」や「中小企業に対する経営支援」、「地域資源を活用した新たな産業の創出」に対し、積極的な支援事業を展開しています。今回は、今年度を実施している主な支援事業をご紹介します。

## 起業家や中小企業・小規模事業者に対する経営支援

我が国を取り巻く経済情勢が絶えず変化の中、中小企業や小規



▲起業家などにインキュベータ室を提供しています

模事業者が抱える課題についても多様化し、困難性が増している状況にあります。

こうした中、サイクスでは企業経営や財務、技術などに精通したコーディネーター、アドバイザーを配置するほか、市内外の専門家などのネットワークをフル活用し、多種多様な経営課題に対して、きめ細かく専門性の高い支援を提供します。

また、起業家や創業希望者に対して、アドバイスやインキュベーション施設の提供などを通じ、成長段階に応じた支援をします。

## 市場開拓への支援

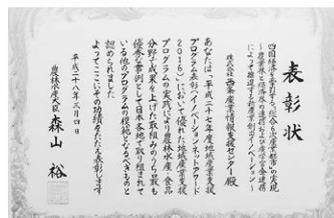
製造業の空洞化などにより、従来の取引関係の構造は変わりつつあります。その中で、サイクスでは販路拡大につながるマッチング機会の提供や企業間連携、海外展開、大学等との共同研究支援を行うなど、新事業や技術開発の新たな担い手と期待される市内中小企業の強みをアピールし、新しいパートナーシップを築くための支援をします。

一方、都市部で開催される地場産品商談会への出展支援を通じ、市内中小企業の実需獲得につながる場を設けます。

関東・関西地区にはエリアエージェントを配置し、都市部におけるサポート体制を整えています。そのほか、国内外に広がる支援ネットワークを活用することで、新たな市場開拓へ向けた事業活動を強力にサポートします。

## 新たな産業創出へ向けて

サイクスでは、平成14年に「食品加工流通コンビナート構想」を提唱して以来、これまで全国に先駆けて総合6次産業化へ向けた取り組みを展開してきました。こうした活動が評価され、3月には全国イノベーション推進期間ネットワークが実施する「イノベーションネットアワード2016」で農林水産大臣賞を受賞しました。



▲農林水産大臣賞を受賞

今後も、第1次産業から第3次産業まで総合的な支援事業を展開し、総合6次産業都市実現へ向けた取り組みを推進します。

また、食関連産業の支援拠点「食の創造館」では「食と農」をテーマとしたさまざまなイベントを企画運営し、地域におけるにぎわい創出につなげていきます。



▲食の創造館で「食」がテーマのイベントを開催

## 地域創生への取り組み

4月に開館した「地域創生センター」に、サイクスの支援窓口を設置しました。ひうち地区に立地する企業をはじめとする市内企業との連携や、大学などが有する研究シーズと市内企業の技術とのマッチングを図り、地域課題の解決につながる研究活動を推進していきます。

こうした活動を通じ、移住定住の促進や新たな雇用創出など、西条市版地域創生のまちづくりに資する支援事業を展開していきます。

サイクスでは、地域産業のさらなる成長と発展に寄与できるよう、地域課題や企業ニーズに即した切れ目のない支援を提供することに努めます。ぜひご利用ください。